



◎ 広報

ごじょうめ

今月のひとコマ

木のおもちゃ楽しいね

町産業文化祭に合わせて開催した「木のおもちゃで遊ぶ木育キャラバン」は子どもたちに大人気。会場には、ウッドプールや積み木、木製のブロックなどのおもちゃが置かれ、子どもも大人も木の温もりや香り、感触を楽しみました。

平成29年 12月号

DECEMBER 2017 No.1001



www.town.gojome.akita.jp



五城目町観光PRキャラクター
だまごちゃん

シニアが活躍 生き生き元気に生涯現役

平成29年度、町では、町総合発展計画の後期基本計画がスタートしています。

少子化対策の「幸せづくり」。企業立地・地元企業・農林業対策、移住定住対策の「元気づくり」。そして高齢者対策、財政健全化対策の「安心づくり」。これらを実感できるまちづくりを進めています。

本町は高齢化率が43.3%（本年10月1日現在）と県全体の数値35.5%よりも高く、県内では4番目に位置

しています。

しかし、本町の中でも高齢化率が特に高い富津内落合地区や内川浅見内地区では、いち早く地域の課題に取り組み、今では、先進的な地域として他の市町村などから視察に訪れたり、また、公演の依頼があったりする、モデルケースになっています。

今月は落合地区の「落合鶴亀漫芸一座」と浅見内地区の「浅見内活性化委員会」の取り組みを紹介します。



落合鶴亀漫芸一座の皆さん

一人二役で地域に活気をもたらし 落合鶴亀漫芸一座

高齢化率が町内一高い 富津内落合は笑いの里

落合町内会は、当町の中心部から上小阿仁村方面に進む国道285号沿いに位置する、27世帯55人の集落です。高齢化率（65歳以上の割り合い）は72.7%（本年10月1日現在）となっています。この落合町内会に落合鶴亀漫芸一座が誕生し、住民が元気で生き生きとコミュニティ活動に取り組んでいます。高齢化率が町内一高い落合町内では、高齢化の進展による地域活動の停滞や日常生活の維持などが心配されることから、平成21年度に県、町、国際教養大で「明るさ・希望調査」を行い、対応を検討することにしました。

落合地区のお宝は人 一人二役マップを作成

平成22年度には、町内の抱える課題や可能性を町内全体で認識しようと「秋田元氣ムラづくり座談会」を開催しました。この座談会で「町内のお宝は人間関係の良さ」であること。

それぞれが何らかの特技を持って、一人一役で支え合うことを町内みんなで確認しました。そうしてできたのが、「二人一役マップ」です。これをもとに、座長・伊藤一男さんを中心に7人のメンバーが集い、歌や踊り、楽器演奏などの特技を持つ落合の住民による「落合鶴亀漫芸一座」が結成されました。

鶴亀漫芸一座は同23年、中津又コミュニティセンターのオープンのアトラクションを初演として、活動を始め、町内外で、ハーモニカや大正琴、舞踊、民謡、万歳、手品などの芸を披露し、元気で生き生きとした活動に取り組んでいます。

同一座は、高齢化が進む中で、地域を愛し、互いに支え合い、「元氣な落合地区」をつくりあげています。同年代が集う他地域などで公演を行い、元氣や笑いを通して、元気で生き生きと暮らすモデルケースとなるよう活動をしています。

同一座は「元氣なふるさと秋田づくり地域活動」で平成26年度秋田地域振興局長表彰を受け、また本年「生き生きシニア活動顕彰」としてニッセイ財団から表彰されています。



目次

- 02 五城目町が総務大臣表彰／町の発展を願って木彫像「希 ねがい」が寄贈
- 03-09 **シニアが活躍 生き生き元気に生涯現役** 一人一役で地域に活気をもたらす「落合鶴亀漫芸一座」を結成／地域の課題をみんなで解消「みせつこあさみない」を開店
- 10 伊藤隆さん、小玉勝蔵さんに叙勲／伊藤春美さんが経済産業大臣表彰／坂谷晃さんが知事表彰／五城目エコ・ファーマーズが秋田地域振興局長表彰
- 11 **まちの話だい** 五城目一中70周年記念で元祖爆笑王が講演／県立五城目高校模擬選挙／五城目小5年生が植樹体験／民生児童委員が永年勤続表彰
- 12 **ハイ！ まちづくり課です** 町民の皆さんによるまちづくり活動を支援します／コミュニティ助成事業で活動用備品を整備
- 13 臨時議会を開催／町議会12月議会を傍聴してみませんか／町の文芸
- 14-15 町内の産業・文化が勢ぞろい 町産業文化祭を開催
- 16 たっくん&さっちゃんの協力隊だより
- 17 ニツキの五城目につき／がんばる人にもまる
- 18 第67回社会を明るくする運動作文コンテスト優秀賞受賞作品／公民館図書室だより
- 19-21 **健康・子育て情報** もりやまこども園の利用申込が始まります／健康お知らせカレンダー／遊びにおいてよ「こどもの木」／元気に長生き！／高齢者の障害者控除申請を受け付けます／水中運動教室参加者を募集
- 22 年末年始のお知らせ
- 23 元氣な歯っていいね！／町長交際費を公開します／町長の主な予定
- 24-25 **Information**／ルールを守ってたのしくらし
- 26 2018年1月ごみ収集日程表／平成29年度環境標語コンクール優秀作品のご紹介
- 27 12月町民カレンダー
- 28 なつかしのごじょうめのわらしだ／おたんじょうおめでとう／おくやみ申し上げます／町の人口と世帯

地方自治法施行70周年を記念し 五城目町が総務大臣表彰を受章



11月20日、東京国際フォーラム（千代田区）で、地方自治法の施行70周年を祝う式典が行われ、優れた施策で地方自治の充実に寄与した当町などが表彰されました。当町は、閉校となった学校校舎を「町地域活性化支援センター」として活用して、起業やコミュニティ活動などを支援し、多くの企業の進出がありました。また、500年以上続く朝市の伝統を守り、未来の可能性を開く場として、日曜と重なる朝市に「ごじょうめ朝市Plus+」を開催し、新たな出店やチャレンジを応援しています。

このような、創意工夫による施策を実施していることなどが評価されています。

町の発展を願って 木彫像「希 ねがい」が寄贈



橋本芳子さんと寄贈された木彫像「希 ねがい」

このほど、橋本芳子さん（東京都）から木彫像「希 ねがい」が寄贈され、10月30日、町役場玄関ホールで、寄贈された木彫像の除幕式を行いました。橋本さんは、戦時中、昭辰町に縁故疎開されました。そのときの町への感謝の気持ちと、町のさらなる躍進を願って、木彫刻家で文化功労者のご主人、橋本堅太郎さんの作品を寄贈されました。寄贈いただきました木彫像は、町役場庁舎の玄関ホールに展示しています。

落合町内会の一歩のお宝はこの地域の住民です

落合地区には、かつて富津内保育園、富津内小学校、富津内中学校があり、とてもにぎやかでしたが、それぞれが閉園・閉校してしまいました。

落合は町の中心部から奥まったところにあり、通勤や通学の便がよいところへと、家を出る若者も多く、高齢化率が72%と、町内で最も高く、町内会長をしていた当時から、将来が心配されていました。

それでも、生まれ育った地域で、仲良くやっていくにはどうしたらよい



笑いは健康の源

落合鶴亀漫芸二座座長 **伊藤 一男**さん

か、何とかしなければならぬと、平成21年から、町や県の力を借りながら町内会のみならず、何回も座談会を開催し、話し合いました。

また、この地域で幸せに暮らし続けるためにお宝を見つけ出そうと町内の調査を行いました。

そして、地区住民の趣味や特技を書き込んだ一人一役マップを作り、落合のお宝は、何よりも人材や人間関係のよさだと気づきました。

落合の住民それぞれが得意とするところが記されたこのマップは、落合鶴亀漫芸一座の結成のきっかけになりました。

プロフィール

昭和18年3月に富津内落合に生まれる。井川町のスズキ自動車部品に30年務める傍ら、青年会の演劇で全国大会出場。退職後の平成19年、町ハーモニカ同好会を結成し、会長を務める。平成19～22年、落合町内会会長。同23年落合鶴亀漫芸一座を結成し、現在も一座の座長を務める。

観客の皆さんからも元気を分けてもらっている

私たち一座は素人の集まりなので、その日の公演がどういう方向に進むか不安です。それでも、会場が一体になって、大きな笑い声で、盛り上がり、演じている私たちも乗ってきます。

高齢化が進む落合の元気を他の地域にも届けていきたい

落合鶴亀漫芸一座のお披露目は、ちょうど新築された中津又コミュニティセンターの完成祝賀会のアトラクションでした。新しくなったセンターと民謡や漫芸に、地域の皆さんは大喜びしました。

このことに気分を良くした私たちは、五城目町内で一座の芸を披露するようになりまし。そして、次第に町外へも出かけるようになりました。

落合地区は山村なので、海の町と交流をしようと、男鹿市の戸賀地区の皆さんとも行ったり来たりして、交流を深めています。現在では県内各地からお呼びが掛かり、これまでに40回も公演をするようになりました。

公演のプログラムは、それぞれの地域のことを思いながら、着替えの時間などを考え構成しています。出だしは私のハーモニカで秋田県民歌を演奏しています。私の演目は、ハーモニカのほかに漫談を演じて笑いを呼ぶ「漫芸」や「ババの舞」などいろいろ用意しています。



落合鶴亀漫芸一座の行く先々で笑顔の花が咲いています

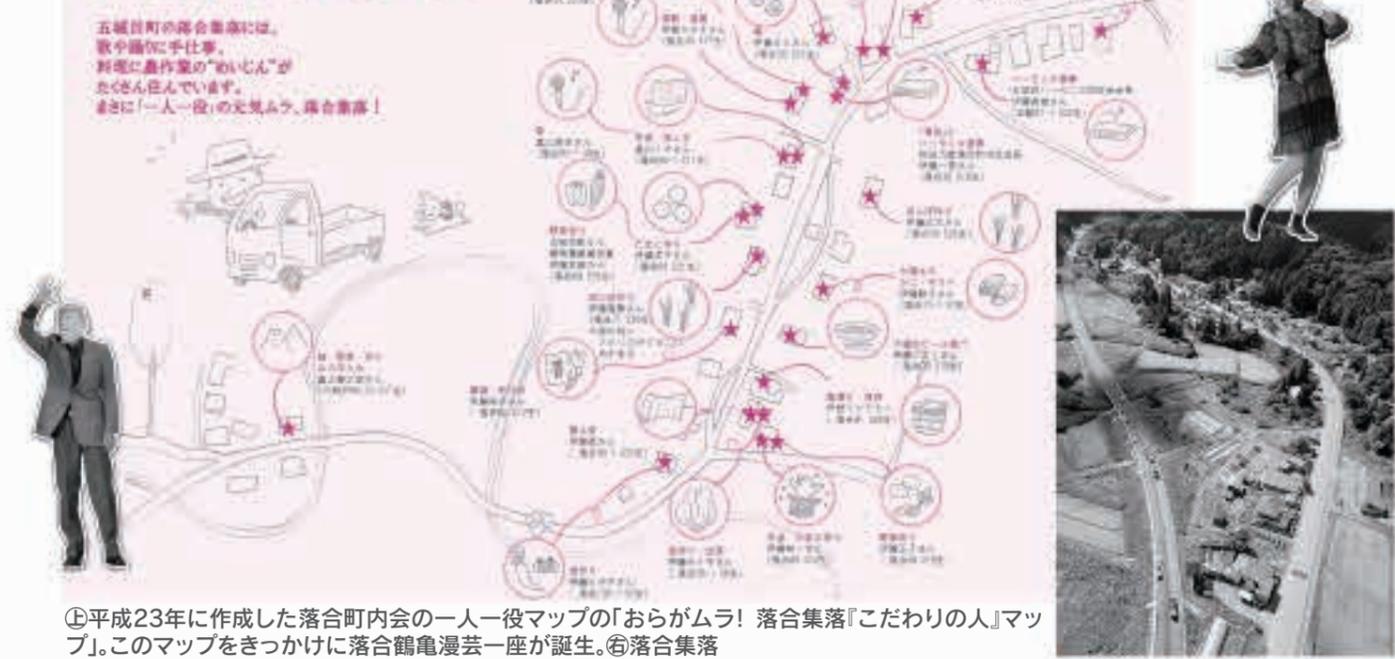
みんなを喜ばせたい、そして元気になつてもらいたいと演じていますが、皆さんの笑顔で、逆に私たちがお客さんから元気を分けてもらっていることでもあります。

私は、笑うことで病気が治るという信念を持っていますので、私たち一座の出し物を見て1人でも多くの人に笑ってもらいたいと思っています。そして、みんなが健康になつてもらいたいと思っています。

一座の当初のメンバーが病に倒れ、現在は4人での活動が多くなっています。私たちも高齢者ですが、元気なうちはずっと一座の活動を続けていきたいと思っています。

最近、公演依頼も増え、忙しくなり、年を取る暇がありません。

おらがムラ! 落合集落「こだわりの人」マップ



⑤平成23年に作成した落合町内会の一歩一役マップの「おらがムラ! 落合集落「こだわりの人」マップ」。このマップをきっかけに落合鶴亀漫芸一座が誕生。⑥落合集落



秋田民謡のよさを多くのの人に知ってもらいたい

一座では、民謡と秋田漫才を担当しています。

昔覚えた民謡はすぐに思い出して歌えますが、最近の流行歌はさっぱりです。

秋田漫才では、鼓も使いますが、鼓の代わりにほほをたたくと、会場が沸きます。



レクリエーション体操で身も心もほぐします

伊藤 房子さん (69歳)

一座では、司会進行とダンス、レクリエーション体操を担当しています。

素人集団なので、打ち合わせどおりに進まず、慌てることもあります。

それでも、私たちを見て、みんなに元気になってもらえ



お客さんからの「おもしろかった」の音が励み

伊藤 タミさん (71歳)

手品と大正琴が得意です。はじめは人の前に立つのが苦手でしたが、今はお客さんに見てもらうことが楽しくなってきました。

お客さんと一緒になってやる手品はとても楽しいです。横浜の義弟から手品の道具が

たら、うれしいです。女性はノリがよく、体操をすぐに一緒にやってくれます。でも男性はそうでないこともよくあります。その差が平均寿命に表れているかもしれません。

笑って、体を動かし、元気に健康になりましょう。

鳥井森鈴翁の最後の弟子として、秋田民謡をもっと普及させたいと思っています。

そのため、小学校でも民謡を歌っています。秋田追分全国大会に地元の子どもたちがたくさん出場してくれることを夢に見ています。



近くに食堂がなく、カレーライス、うどんなどの軽食コーナーも大人気



この日は、集まった皆さんと一緒にオリジナルの歌を歌っていました



冬期間の営業時間は、午前10時から午後3時まで、日曜、祝日が定休日です



地域の課題を解決しようとみんなで団結し開店したみせっこあさみない。地域の60歳から79歳までのスタッフがボランティアで運営

地域の課題をみんなでも解消
「みせっこあさみない」を開店

近所に商店がなくなり、路線バスが廃止され、買い物に不便になった内川浅見内地区に地域住民が運営する「お互いさまスーパ― みせっこあさみない」が昨年3月30日にオープンしました。

開業から1年8か月が経過し、地域住民の交流の場としての機能も兼ね備えたみせっこあさみないからは、連日、地域の皆さんの笑い声が響いています。

課題解決に大切な地域の支え合い

内川浅見内地区は、豊かな自然環境の中、117世帯、253人が暮らしています。高齢化率は60・5割と高まっています。（本年10月1日現在）

県の高齢化率35・5割を上回る浅見内地区では、地域活動の活性化や安心して暮らせるための対策が必要とされています。

こうした中、平成21年度には、県元氣ムラ推進チームによる調査が行われ、平成22年度からは、県と町が連携し、元氣な地域づくりのための活動を行ってきました。

平成24年度には、県の「社会を担う高齢者支援システム構築事業」に採択されたこと

を機に、浅見内活性化委員会を組織し、同委員会により、高齢者のための、交流行事の開催、買い物バスの運行、雪かき支援などを行ってきました。

同委員会では、平成27年4月からは、県のお互いさまスーパ―創設事業」に取り組み、地区が待ち望んでいた交流機能がある「みせっこ」を開設することとしました。

そして、地区住民との意見交換、地区の全世帯を対象とした意向調査を行い、10月、町内会臨時総会でみせっこあさみないの創設を決定しました。12月には、みせっこあさみない設立総会を行い、2月には、地元スーパ―の有限会社ダイサンと商品仕入れなどに関する支援協定を締結しました。

廃止された児童館を改修してつくったのが、地域の新たな拠点施設、お互いさまスーパ―「みせっこあさみない」です。元々集落の中心部にあった児童館と地域の公民館があった場所なので、地域住民にとっては、もっとも集まりやすい、親しみやすい場所となっています。

買い物困難者を解消し住民の集いの場を創出

お互いさまスーパ―「みせっこあさみない」は、有限会社ダイサンの協力で、商品の仕入れ、陳列、販売などの運営を浅見内活性化委員会が行っています。

店内には、販売コーナーのほか、うどん、カレーライス、コーヒーなどの軽食コーナーや交流スペースを設けています。

地域住民が協力し合い店舗を営むことで、地域にビジネスが生まれました。そして、地域の新たな拠点施設を創出することにより、コミュニティの活性化が図られています。

開店後は、月に1回開催する運営委員会で、みせっこの改善点を話し合い、イベント開催、広報活動、特売日の開催、軽食コーナーの季節限定メニューの提供などに取り組んでいます。また、店内に併設している交流スペースは、地域の皆さんの語らいの場として、スタッフミーティングの場として、人が集まる場所にもなっています。

このような地域の課題解決に向けた取り組みが評価さ

れ、同委員会は「元氣なふるさと秋田づくり地域活動」で平成28年度秋田地域振興局長表彰を受けています。

地域を明るく照らすみせっこあさみない

同委員会では、開店から1年が経過した時点で、地域住民の満足度・意見・要望の声を聞くためのアンケートを実施しています。

アンケートでは、「店舗の存在はありがたく、継続してほしい」、「土曜日、日曜日も営業してほしい」、「弁当、惣菜等がほしい」などの意見が寄せられています。

また、「女性客が多いが年配の男性客が少ない」、「来客者はリピーターも多いが、固定化している」、「スタッフの確保、負担割合、後継者育成」などの課題もあります。

しかし、店舗運営への期待が大きく、地域からの大きな協力を得て、地域が明るくなっています。

今後も地域住民の声を大切に、店舗の有効活用を図り、県・町と連携して、店舗運営の調査分析を行い、新たなサービスを提供できるように取り組んでいます。

**地域の課題の解決に
浅見内活性化委員会を設立**

以前、浅見内には6つの店がありました。それがすべて閉店しました。また、平成22年3月に内川小学校が閉校。平成25年3月には町の中心部へ向かう路線バスが廃止されました。買い物や通院の足の確保が、大きな問題になりました。そして、地域の支え合いがますます重要となりました。地域を支えあうための絆づくりが不可欠なのですが、学校がなくなったことにより、地域行事が簡素化され、住民の交流機



**地域で支え合い、運営するみせっこあさみない
浅見内活性化委員会会長 渡邊 律雄さん**

プロフィール
昭和32年7月に内川浅見内に生まれる。新宿郵便局で採用後、追分郵便局、五城目郵便局、若美郵便局を経て、平成13年3月から内川郵便局長に就任。平成26年7月から浅見内町内会長を務める。同時に、浅見内活性化委員会会長も務める。

会が激減してしまいました。こうした地域課題の解決のため、平成24年5月に浅見内活性化委員会を設立しました。構成メンバーは、町内会役員、老人クラブ役員、婦人会役員、民生児童委員などで、現在29人となっています。

浅見内活性化委員会は、①高齢者の社会参加を促進させること。②住民一人一人が活躍し、支え合う地域をつくること。③買い物をはじめとする地域住民の生活基盤を支援すること。これらの3つを目的として、「高齢者はつらつ活動基盤形成支援事業」に取り組んでいます。

そして、①拠点施設（公民館）の整備。②買い物支援、交流、社会参加のきっかけとして、買い物バスを運行。③社会福祉協議会と連携して、日常生活支援を実施してきました。

**地域の役に立とうと
困りごと支援隊に45人が協力**

活性化委員会では、買い物、掃除、草取り、除雪などの日常生活を支援していくために、社会福祉協議会のシルバー人材センターに登録した協力者を有償で派遣する「ちよっとした困りごと支援隊」を設置しました。

困りごと支援隊には45の方が協力したこと、地域の役に立ちたいと思う方がたくさんいることがわかりました。それまで潜在化されていた、住民一人一人の「活躍の場の掘り起し」につながり、この後のみせっここの運営の下地もできてきました。

平成27年に県と町からお互いさまスーパー設立事業の説明を受けたときは、経営ノウハウのない自分たちが本当できるのだろうか、不安しかありませんでした。

それでも、地域の将来を考えたとき、どうにかしなければいけないと考え、28年3月の開店に向けて、着々と準備を進めました。

みせっここの開店に向け、地元スーパーの有限会社ダイサンによる商品の仕入れや陳列方法などの支援を受ける「買い物支援協定」を結びました。



木曜日限定メニューのだまこ（火曜は鍋焼きうどん）

**地域の皆さんの協力で
みせっこあさみないを順調に運営**

地域の皆さんの協力やボランティアで運営にあたっているスタッフの頑張りがちになりますが、地域の中心として、みんなが集まる場であってほしいと願っています。そのために皆さんの要望をお聞きし、それに応えていけるよう努めています。

また、施設改修費や備品整備費などの店舗の創設費は、県の補助金ですが、商品を仕入れる経費は、補助対象外なので、地域住民から寄付を募りました。

このみせっこは買い物する場だけではなく、高齢の方が気軽に集まって、おしゃべりをしながら交流を深めようという場としても重要です。

これから寒くもなり、家に閉じこもりがちになりますが、地域の中心として、みんなが集まる場であってほしいと願っています。そのために皆さんの要望をお聞きし、それに応えていけるよう努めています。



本年3月、地域の皆さんと開店1周年を喜び合った みせっこあさみないの1周年記念感謝祭

近所のみせっこあさみないには毎日通っています
工藤 市男さん（72歳・浅見内）

妻も私も「みせっこあさみない」には、毎日のように通っています。

元々地域にあった商店がなくなり、とても不便でしたが、せつかくできたこのみせっこを地域のみんなが支えていこうと思っています。

私たちが買い物をして、お昼ご飯を食べることが役立つのもうれしいことです。

出かけて大型店で買物をするよりは、ちよっと値段が高いかもしれませんが、往復のガソリン代を考えると、安く感じます。

みせっこで地域の皆さんとお話するのが楽しみ
松橋アヤ子さん（76歳・浅見内）

このみせっこができて、魚や肉などの生ものの買い物ができるようになりました。それまでは、クルマに乗って、町まで出掛けて買い物をしていました。

散歩のついでに、買い物をし、お昼ご飯を食べて、集

まってきた地域のみんなで、ここで話するのが、何よりも楽しみです。

寒くなり、外に出るのがおっくうでも、気軽にみんなが集まれる場所が近くにできたことがうれしいです。

ご来店をスタッフ一同、笑顔でお待ちしています
副店長・工藤 辰子さん（69歳）

みせっこは、60歳から79歳までのスタッフ17人がボランティアで運営しています。

店を開けるときは毎回「今日はお客さんが来てくれるかな」と心配ですが、必ず毎日、地域の人が通ってきてくれます。

このみせっこあさみないのことを気に掛けてくれて、私たちのこともねぎらってくれて、とてもありがたいです。

地域の内外を問わず皆さんの来店を笑顔でお待ちしています。買い物だけでなく、お昼を食べることもできますよ。

叙勲

瑞宝双光章

消防功勞

伊藤 隆さん
(66歳・八田)



元町消防長の伊藤隆さんが瑞宝双光章を受章されました。伊藤さんは、昭和45年から平成24年まで、41年4か月間、五城目町消防署に務められました。平成23年からは町消防長を務められ、地域の住民の安心安全に努めるなど、消防の発展に尽くされました。伊藤さんは「受章できたのはいろいろな人のおかげ。今後も地域のために貢献していきたい」とお話しされていました。

このたび、消防功勞で伊藤隆さんが瑞宝双光章、小玉勝蔵さんが瑞宝単光章を受章されました。

瑞宝単光章

消防功勞

小玉 勝蔵さん
(80歳・脇乙)



元町消防団第9分団長の小玉さんが瑞宝単光章を受章されました。小玉さんは昭和33年に町消防団に入団され、昭和59年に副分団長を、平成2年からは分団長を務められました。退団するまでの34年5か月間、団員の指導育成、火災予防運動の推進強化、消防施設の整備拡充に努められました。「地域の皆さんの協力で、職場や家業と両立して消防団員を務めることができました。みんなに感謝しています」と話されていました。



伊藤春美さんが統計功勞で経済産業大臣表彰

11月9日、平成29年度秋田県統計功勞者表彰式が行われ、統計調査員を務められ、統計業務に貢献されている伊藤春美さん(53歳・町村)が統計功勞者として経済産業大臣から表彰されました。

坂谷晃さんが栄養改善事業功勞者として県知事表彰



今年度の環境・保健事業功勞者表彰式が行われ、平成25年度町功勞者の坂谷晃さん(82歳・広ヶ野)が栄養改善事業功勞者として県知事から表彰されました。坂谷さんは町食生活改善推進協議会会長や町食育推進計画検討委員会会長を務め、県内初の食育推進計画を作り上げるなど、地域の健康づくりに貢献されています。

五城目エコ・ファーマーズが秋田地域振興局長表彰



11月9日、「元気なふるさと秋田づくり地域活動表彰式」で、「五城目エコ・ファーマーズ」が秋田地域振興局長から表彰されました。五城目エコ・ファーマーズは、平成21年に設立され、安全安心な農産物の栽培に取り組む、町の食育推進計画に基づいた学校給食への食材提供を行っています。町内の小中学校との連携を重ね、現在では米や野菜、加工品など36品目を供給されています。



大きく育ててネと願いを込め、スギの苗木100本を植樹

町森林組合林業研究グループが林業体験教室五城目小5年生が100本のスギを植樹

11月9日、五城目小の5年生は、町森林組合林業研究グループによる林業体験教室で森林の働きと手入れを学びました。はじめに、学校で森林は木材を収穫するほかにも、水源が枯れないようにしたり、自然災害を防いだりする役割があることや、森林をいきいきと育てるためには、下刈りや、間伐という木の間引き作業が必要などなどを学習しました。そして、富津内中津又の山林に場所を移し、スギの苗木100本を植えました。また、間伐の作業を見学しました。



同じく卒業生の羅漢さんも登場し、ラップを歌いました

五城目一中創立70周年で元祖爆笑王先輩が記念講演

11月9日、五城目第一中学校の創立70周年行事の一つとして、放送作家の元祖爆笑王(本名・高橋裕幸さん・昭和55年卒)が在校生を前に記念講演を行いました。講演では、広域五城目体育館でドリフターズを見たことを



18歳で選挙権を得たらご家族おそろいで投票ください

投票意識を高めるために五城目高校で選挙啓発出前講座

11月16日、県立五城目高等学校で選挙啓発出前講座が行われました。講座は、在学中に有権者となる生徒たちの投票意識を高めようと、町選挙管理委員会が企画したものです。参加した1〜2年生は、模擬

民生児童委員が永年勤続表彰

11月9日、平成29年度県社会福祉大会で、長年にわたり民生委員・児童委員として社会福祉の増進に貢献している猿田寿子さん(62歳・樋口)が社会福祉功勞者(民生委員児童委員功勞)として県知事から表彰されました。

これに先がけて、小玉哲男さん(67歳・新里町)、佐藤憲夫さん(74歳・御蔵町)、北嶋悦子さん(75歳・川原町)、浅野れい子さん(68歳・築地町)、永井正則さん(69歳・雀籠)、柴田喜芳さん(70歳・古川町)、泉谷三郎さん(73歳・東磯ノ目)、佐々木勝美さん(67歳・岡本1区)、小玉涼子さん(64歳・浦横町)、小玉俊雄さん(69歳・北北口)、坂谷芳博さん(73歳・上田町)が全国民生委員児童委員連



表彰状された民生児童委員の皆さん

合会会長から永年勤続表彰。猿田寿子さん(62歳・樋口)、沢田石禮子さん(75歳・畑町)、嶋崎幸喜さん(66歳・大川)、猿田幸藏さん(77歳・上樋口)が秋田県民生児童委員協議会会長から永年勤続表彰を受けられました。

ハイ! まちづくり課です



町民の皆さんによる「まちづくり活動」を支援します!

西野老人クラブ (9月20日)
であいパーク西野の花壇管理



黒土シルバークラブ (6月25日)
町道沿線の草刈り、清掃作業



昭辰町町内会 (10月8日)
昭辰こども園内の草刈り、清掃作業



浅見内町内会 (8月27日)
林道の整地、草刈り、清掃作業



地域の道路や公園など、公共施設の維持管理活動を地域の皆さんから作業していただく場合、必要経費(消耗品、燃料、原材料、借上料など)を町が負担します。

今年度はこれまでに、27団体の皆さんより協働事業に取り組んでいただきました。

「協働」で雪の季節を乗り切りましょう!

町内会で大型の除雪機が入れない狭い小路などを除排雪する場合も「協働のまちづくり事業」の対象となります。

※町除排雪計画の都合上、作業前に必ずまちづくり課へご相談ください。
※個人敷地の除排雪作業、大型除雪機、重機の借上料やオペレータ賃金は対象外です。

協働のまちづくりに関するお問い合わせ 町まちづくり課 (☎852・5361)



「コミュニティ助成事業」で活動用備品を整備

宝くじの社会貢献広報事業として行われている「コミュニティ助成事業」の助成金を受け、上山内町内会、湯ノ又町内自主防災会、西磯ノ目町内会、五城目町消防団がそれぞれ活動用備品の整備を実施しました。



▶上山内町内会 (一般コミュニティ助成事業)
コミュニティ活動に使用するテント、太鼓などを整備しました。



▶湯ノ又町内自主防災会 (地域防災組織育成助成事業)
防災活動に使用する発電機、リヤカーなどを整備しました。



▶西磯ノ目町内会 (一般コミュニティ助成事業)
コミュニティ活動に使用するテント、テーブルなどを整備しました。



▶五城目町消防団 (地域防災組織育成助成事業)
消防団活動に使用する活動服を整備しました。

町議会12月定例会の日程 (予定)

町議会を傍聴してみませんか



- ◆12月6日(水) 午前10時～
本会議 議員研修報告
町長行政報告
- ◆12月7日(木) 午前10時～
本会議 一般質問
議案上程
- ◆12月8日(金) 午前10時～
本会議 議案上程
各常任委員会
- ◆12月11日(月) 午前10時～
各常任委員会
- ◆12月12日(火) 午前10時～
本会議 各常任委員長報告
質疑、討論、議決

お問い合わせ
町議会事務局
(☎852・5411)

平成29年第4回町議会臨時議会が、11月16日に開催されました。今臨時議会では、町防災行政無線設備工事の請負契約締結案、町長と副町長の給料を減じる町特別職給与条例一部改正案を可決。本年度一般会計補正予算の専決処分が承認されました。

渡邊町長は、冒頭、町の消防士(11月8日付けで懲戒処分)が窃盗容疑で逮捕される事件が発生したことについて、「二度とないよう綱紀粛正を図る」とおわびを述べました。

可決・承認した議案

工事請負契約の締結

防災行政無線整備工事の契約を株式会社ハムシステム庄内 秋田営業所と2億7,540万円で結びます。完成は平成31年3月。親局を町役場庁舎に置き、町内全域に41基のスピーカーを設置します。

町特別職の職員の給与並びに旅費に関する条例の一部改正

町消防士の不祥事に関し、町長と副町長が任命と組織管理の責任を取り、それぞれの給与の10分の1を2か月間減給します。

専決処分の承認

9月28日に専決処分した衆議院議員総選挙に関する予算を報告し、承認されました。本年度の予算は、歳入歳出ともに978万円を追加し、補正後の累計は58億6,973万円になりました。

臨時議会

町長と副町長の給料を減じる条例案 防災行政無線契約締結案などを可決

ごじょうめの 文芸

一短歌一
誕生日思わぬ花が床の間に
卒寿を祝う娘達より
風に触れ枯葉散りゆく冷え冷えと
侘びしき心に君の微笑み
体力に合わせ行動せよと亡母の
言葉を思うひと日を伏して
娘の夫婦家の内外冬支度
「また来るから」と言い置き帰る

一俳句一
風音に勝る瀬の音釣船草
梅雨前線大きな被害残しゆく
きのこ売る婆様なまりはづみけり
希望の碑に吾が名もありし冬日和
イブモンタン歌う枯葉も路地に舞う

一川柳一
天災に負けじと鎌をふる夫
もどかしい孫の演技に泣かされる
君にだけ言うコスモスが真つ盛り
子や孫や仲間の愛を身に集め

湯ノ又
上樋口
新日和
高崎
昭辰町 昭辰町 昭辰町 昭辰町 昭辰町 昭辰町 昭辰町 昭辰町 昭辰町 昭辰町

石井トモ子
菊地
細田
鍋谷
福枝 福枝 福枝 福枝 福枝 福枝 福枝 福枝 福枝 福枝

伊藤
二方
山平
細田ゆう子 細田ゆう子 細田ゆう子 細田ゆう子 細田ゆう子 細田ゆう子 細田ゆう子 細田ゆう子 細田ゆう子 細田ゆう子

第41回産業文化祭 町の産業と文化が大集合



第41回産業文化祭を開催

10月28日と29日の2日間、第41回町産業文化祭を広域五城目体育館と町民センターを会場に開催しました。

産業文化祭では、農産物や商工業製品などの展示、文化展・芸術展・食育コーナー・木育キャラバンなどを行い、町発展の息吹が発表されました。

11月3日には産業文化祭褒賞授与式を行い、農産の部、商工業製品など各部門の出品物の中から48点を表彰しました。

産業や文化活動の成果を展示公開した第41回町産業文化祭。期間中3,000人の方が来場



農村いきいき大賞を受賞した町酒米研究会の伊藤正春会長



優秀農業賞を受賞した佐藤靖さん(谷地中)



伝統の技が集結した商工コーナー



食育に関する難問クイズにチャレンジ



立派な野菜などを展示する農産の部



お昼ご飯に人気のだまご鍋



お茶の会でちょっと一服



きらりと感性が光る生け花



第2体育室では芸文協芸能発表会



お友達の作品見つけた。児童生徒作品展



まつぼっくりでクリスマスツリーを自作



ウッドプールでひと泳ぎ



いろいろな形の積み木遊び



カンナをかけてマイはじづくり



積んでは崩す積み木崩し

◎主催者賞を受賞された皆さん(敬称略)

◆優秀農業賞

佐藤 靖(谷地中)

◆農村いきいき大賞

五城目町酒米研究会(会員数10名)

◆農産の部

優秀賞 伊藤 邦臣(石崎)

小玉 重博(西野)

優良賞 (農山ゆり(下山内))

宮城吉太郎(蓬内台)

金子 エミ(上山内)

館岡とみ子(上高崎)

石井 静子(蓬内台)

奨励賞 館岡 清耕(上高崎)

渡邊 善孝(畑町)

(農山ゆり(下山内))

石井 ヒコ(黒土2区)

◆商工の部

優秀賞 木工興真(田町)

優良賞 キャッツスルファイブ

レザークラフト(株)(畑町)

奨励賞 小玉建具店(田町)

斉真タンス店(新畑町)

◆問伐コンクリートの部

優秀賞 伊藤 薫(下山内)

優良賞 工藤 保(新畑町)

奨励賞 下樋口町内会(下樋口)

◆生活工夫展の部

優秀賞 半田 秀子(西磯/目)

優良賞 工藤 誠子(下樋口)

努力賞 竹田 由彦(中村)

アイデア賞 佐藤千鶴子(西野)

◆うまい米づくりの部

優秀賞 伊藤 文男(石崎)

優良賞 金野 政志(平ノ下)

奨励賞 澤田石栄一(湯ノ又3区)

◆福祉展の部

優秀賞 ケアハウスいこいの里(岩城町)

努力賞 福寿荘デイサービス(鶴ノ木)

畑沢 三子(湯ノ又3区)

アイデア賞 佐々木寛子(岡本1区)

◆文芸作品展の部

《短歌》

入選1位 大宮 一郎(浦横町)

入選2位 大石 政子(岡本1区)

入選3位 小熊 正明(下樋口)

佳作1位 嶋崎 順(下樋口)

佳作2位 工藤 誠子(下樋口)

佳作3位 石井美智子(上田町)

《俳句》

入選1位 工藤ミネ子(上田町)

入選2位 佐藤千鶴子(西野)

入選3位 石井美智子(上田町)

佳作1位 畑沢タマリ(湯ノ又2区)

佳作2位 小玉 悦(高千)

佳作3位 本間 富子(昭辰町)

《川柳》

入選1位 佐藤ちずる(西野)

入選2位 鈴木さくら(矢場崎)

入選3位 細田 陽炎(館町)

佳作1位 佐々木良可(昭辰町)

佳作2位 荒川 一滴(新畑町)

佳作3位 齊藤 一輪(東磯目)



Nikki's Gojome Diary

五城目

ニッキの日記

町の英語指導助手 (ALT) のニッキさんの連載エッセイです。クリスマスのお話です。

Christmas in Japan has been a personal growing experience for me. In America, my Christmas traditions have been the same every year: gathering with family and having dinner, like a party. So, since coming to Japan, I get homesick around Christmas time. My first year was especially hard because Christmas is a national holiday in America; everyone stays home with their family. In Japan, I go to work and it feels like any normal day. I felt really lonely.

However, since living in Japan, I have spent 2 Christmases here, and I will stay in Japan this Christmas too. Over the past 4 years, I have adapted my Christmas traditions to include my Japanese way of life: on Christmas, I meet with my friends and have dinner. Making Christmas sweets for teachers reminds me of baking with my cousins. And I still decorate a small Christmas tree with decorations my mom sent me.

Now, I don't feel so homesick. Now, I feel like I have made a new tradition with my Japan home - Gojome.

日本のクリスマスは、私を成長させてくれています。アメリカのクリスマスは毎年同じで、家族で集まって、パーティーのように食事をしていました。なので、日本に来てからのクリスマスはホームシックになりました。初めての日本でのクリスマスはとくに大変でした。だって、アメリカではクリスマスは祝日で、一日中家族と一緒にいるのに、日本では普通の日なので、仕事があって、特別なイベントがないからです。ちょっと寂しく感じました。

日本に来てからクリスマスを2回過ごし、今年も日本で過ごします。4年が経ち、私のクリスマスの習慣が日本の生活にどんどん溶け込んでいます。クリスマスの日、友達と一緒に食事をします。いとことお菓子を焼いたことを思い出しながら、学校の先生たちへクリスマススイーツを作ります。そして、お母さんが送ってくれたデコレーションを使って、小さなクリスマスツリーの飾り付けをします。



母から送ってもらったデコレーションでツリーを飾り、クリスマスを過ごしています

今は、ホームシックではありません。日本での私のふるさとの五城目で、新しい習慣ができました。

がんばる人にまわ

(敬称略)

平成29年度秋田県読書絵はがきコンクール

- ◆幼児の部 ▶優秀賞 門間 翔平 (もりやまこども園) ▶優良賞 柳原侑里南 (もりやまこども園)
- ◆中学生の部 ▶優良賞 佐藤 紅花 (五城目一中1年)

第80回秋田書道展

- ◆半紙小学生の部
 - 1年 ▶一等 阿部紗理菜 (五城目小1年)
 - 4年 ▶一等 高橋 胡春 (五城目小4年)
- ◆条幅中学生の部
 - ▶一等 近藤 乃愛 (五城目一中3年)
- ◆半紙中学生の部
 - ▶一等 近藤 乃愛 (五城目一中3年)

第6回男鹿潟上南秋交歓ミニバスケットボール大会

- ◆女子 ▶優勝 五城目女子ミニバスケットボールスポーツ少年団

第67回「社会を明るくする運動」作文コンクール

- ▶優秀賞 渡部 日菜 (五城目小6年)

全国小・中学生作文絵画コンテスト

- ◆作文の部・小学生部門
 - ▶科学館賞・優秀賞 松浦 駿 (五城目小3年)

第68回全日本珠算競技大会読上算競技

- ◆小学生の部 ▶三等 伊藤 凜 (五城目小5年)

第7回斉藤仁旗争奪少年柔道大会

- ◆3、4年生の部団体戦
 - ▶優勝 畠山 彪 (五城目小3年・雄武館山中道場)

中仙中学校招待新人野球大会

- ▶優勝 五城目一中野球部

畑澤正作杯バスケットボール大会

- ◆男子の部
 - ▶優勝 五城目一中男子バスケットボール部
- ◆女子の部
 - ▶優勝 五城目一中女子バスケットボール部

第45回琴丘招待中学校新人バスケットボール大会

- ▶優勝 五城目一中男子バスケットボール部

渡邊 幸穂 (中川原・22歳)

新潟県上越市出身。小さいころから絵を描くことが大好きで、秋田公立美術大学への進学をきっかけに初めて秋田にきました。大学では立体作品、映像作品の制作や展示のサポートなどをしていました。4月に地域おこし協力隊に着任してから、五城目町のいろんな風景を見たり、たくさんの人にお会いできることがすごく嬉しいです。休みの日は、ドライブ、生活雑誌や小説を読んでいます。

三輪 卓護 (雀館・24歳)

母の里帰り出産のため秋田市内で生まれ、生後数か月から15歳まで埼玉県鴻巣市で育ちました。高校卒業後イギリスの大学に進学、4年間をギルフォードという町で暮らしました。母の実家を訪れるため幼い頃から何度も秋田を訪れ、スキーをしたり、海水浴に行ったり。10歳の頃に父親のお下がりのカメラで写真を撮り始め、今は写真が一番の趣味。大学卒業後はカメラマンとして半年働いた後、2017年5月に五城目町地域おこし協力隊に着任しました。



たっくん&さっちゃんの協力隊だより



半年五城目で暮らしてみよう

三輪 さっちゃん、五城目町に来て一番印象だったイベントや行事ってなに？

渡邊 各町内の盆踊り大会に参加させていただいたことかな！

三輪 確かに、連日町内のどこかで盆踊りがあって、まち全体がお祭りだったよね！

渡邊 地域の方と一緒に、もう腕が上がらないくらい踊って、たくさんお話しして、とっても楽しかった！三輪さんは太鼓も叩いてましたよね！

三輪 町内会の行事が盛んでびっくりしたよね！朝市に出かけたり、農家さんの畑や田んぼにお邪魔したり、キイチゴを収穫させてもらったり、初めてのことで、教わるのがたくさんで毎日とっても刺激的！まだまだ僕らの知らない町のことたくさんあるんだらうなあ。

渡邊 町内を歩いていると皆さんがとっても親切に声をかけてくれるから、とってもありがたいですよ！この半年は、毎日が五城目の魅力発見だった！これからもたくさんの方とお話しして、もっともっと五城目の暮らしを楽しんでいきたいですね。

渡邊 町内を歩いていると皆さんがとっても親切に声をかけてくれるから、とってもありがたいですよ！この半年は、毎日が五城目の魅力発見だった！これからもたくさんの方とお話しして、もっともっと五城目の暮らしを楽しんでいきたいですね。

三輪 五城目ファンづくり、町の魅力や名産品を町外・海外にもたくさん知ってもらいたい！

渡邊 県外出身の学生や移住を検討される方など、五城目ファンと町の方を繋ぎたい！

三輪 みんなで雪遊びがしたい！

渡邊 空き家をもっと生かせるように、情報を集めて、整理していきたい！

三輪 空き家の情報と合わせて、魅力ある五城目の情報を発信していきたい！

渡邊 工務店さんや町内の方との人脈を広げて、スムーズに空き家に入居できるような仕組み作りをしたい！

三輪 これからしてみたいこと



健康・子育て情報

もりやまこども園(本園・大川分園)の利用申込が始まります

平成30年度幼保連携型認定こども園もりやまこども園(本園・大川分園)の利用を希望する方の申し込みを受け付けます。

- ▶申請書・申し込み書配布期間
平成29年12月14日(休)～12月22日(金) 土・日除く
- ▶申請書・申し込み書提出期間
平成30年1月12日(金)～1月19日(金) 土・日除く
- ▶申し込み先等

利用を希望する施設	利用区分	支給認定申請書(現況届)申し込み書(現況届)の配布先	定員	申し込み提出先
もりやまこども園(本園)	教育	新規(転園)	30人	もりやまこども園
		継続		必要ありません
	保育	新規(転園)	150人	町健康福祉課
		継続		必要ありません
大川分園	保育	新規(転園)	20人	町健康福祉課
		継続		



▶仮申し込み
現在妊娠中で、産休・育休を取得後、平成31年3月までに職場復帰される方も仮申し込みをしてください。
※希望者が定員を超えた場合や年度途中での申し込みは、入園できないことがありますのでご了承ください。
※詳細は、申し込み時に配布するH29教育・保育施設利用のしおりをご覧ください。

お問い合わせ
町健康福祉課 (☎852・5128)、もりやまこども園 (☎852・3805)、大川分園 (☎875・3033)

お問い合わせ もりやまこども園内(☎0902-30005)

もりやまこども園に子育て支援センター「こどもの木」がオープンしています。
こどもの木は、子育て支援の拠点として増築され、子育てに関する相談や子育て親子の交流の場として利用できます。親子と一緒にゆつくり心休まる時間を過ごしませんか?

▼利用時間
月曜日～金曜日
午前9時～午後3時30分
※土日祝日、年末年始(12月29日(金)～1月9日(火))は休みます。

▼支援事業「わんぱく」を毎月開催しています
12月7日(休) 午前9時30分～
クリスマス飾りを作ろう
12月20日(水) 午前9時30分～
クリスマス会「ミニミニコンサート」
12月25日(月) 午前9時30分～
お正月の準備「お正月の一品幼児食」
※1月24日(水) 午前9時30分～
ベビーマッサージParty

12月 健診お知らせカレンダー

- 健診
- 21日(木) 3歳児歯科健康診査
対象 平成26年5月～6月生まれ
受付 12時45分～13時15分
場所 役場1階保健室
- 25日(月) 乳幼児健康診査(第4・7・10か月)
対象 平成29年2月、5月、8月生まれ
受付 12時45分～13時15分
場所 役場1階保健室

- その他
- 12日・26日 母子健康手帳の交付(第2・第4火曜日)
受付 9時～15時
場所 健康福祉課
※指定日以外で交付を希望される方は、事前にご連絡ください
町健康福祉課 ☎852・5180

第67回社会を明るくする運動作文コンテスト 秋田県推進委員会優秀賞受賞作品

「新聞の役割」

五城目町立五城目小学校6年
渡部 日菜さん

「お母さん、大ニュース。私、明日の新聞に載るかもしれない。」
母が仕事から帰って来るのが、こんなにも待ち遠しいと思ったことはありませんでした。それは、学校で行われた盆踊り練習会の日のことでした。私たちの練習の様子を、新聞記者の方が取材にいらっしやうていました。体育館での盆踊りの練習を終え、教室に戻ろうとした時、新聞記者の方が私にインタビューしてきました。突然のことだったので、舞い上がってしまい、何を聞かれて、どんな風に答えたのかよく覚えていませんが、学校からの帰り際、先生から、インタビューの内容が翌日の新聞に載るらしいと伝えると、母も大喜びしてくれました。

翌朝、いつもよりちょっと早起きして、ワクワクしながら新聞を開きました。「盆踊り練習会の記事は、どこかな」新聞をめくりながら、お目当ての記事を探してみたのですが、なかなか見つかることができませんでした。正直なところ、普段はあまり新聞を読むことがないので、どんな記事がどの辺に載っているのかの見当がつかなかったのです。そんな私の目に入ってくるのは、明るいニュースではなく、悲しくて暗い事件や事故のニュースばかりでした。ようやく盆踊り練習会の記事を見つけ、家族みんなで喜んだのですが、後になって改めて新聞を読み返してみると、わずかに数行にまとめられた私のインタビュー記事は、まるで新聞の脇役のようには感じられませんでした。そして、私は気付いたのです。新聞やテレビで、犯罪のニュースを見ない日がないということ。そこで、どうして犯罪が起きるのかということに真剣に考えてみようと思いました。

もし、私が罪を犯したら、お父さんやお母さんは、ものすごく悲しいことでしょうか。姉は私のことを「恥ずかしい妹」と感じるに違いありません。友達も私から離れたら、先生は失望し、おじいさんやおばあさんは、あまりのショックで死んでしまうかもしれません。小学生の私ですら、簡単に想像できるのですから、実際に罪を犯してしまう人たちは、そんなことは十分承知のはずです。それなのに、どうして罪を犯してしまうのでしょうか。そのときは、つと気付いたのです。ひよつとしたら、その人たちの周りには、温かい家族や友達がいなかったのかと。そういうえば以前、友達から借りた本に、「自己評価の低い子は、非行に走ってしまう」という内容が書かれていました。さらに、その本には、「そういう子は、生きる価値を見失っていたり、自分は大切な存在だという感覚が乏しかったりする。」とも書かれていました。確かに、誰かから愛されている人は、自分は大切な存在だと自覚することができると思います。逆に、もしも誰からも認められなければ、自分なんかどうなってもいいと感じてしまうかもしれません。

- 私には、私のことを大切に思ってくれる家族がいます。心を開いて語り合える友達がいます。私の成長を見守ってくれる先生がいます。他にも、私の周りには、私のことを認めてくれる人がたくさんいます。時には、あまりにも距離が近すぎて、うっとうしく感じたり、けんかになったりすることもあるけれど、誰かに見放されたと感じたことは、今まで一度もありません。だから私は、決して犯罪には手を染めません。
- もし、本気でこの社会から、犯罪をなくそうと思うのであれば、誰もが今よりもっと周りの人に関心をもつべきだと思います。そして、お互いのいいところを認め合い、それを言葉や態度でしっかりと伝え合えばいいと思います。そうすれば、自分は大切な存在なのだという自覚が高まり、気持ち自然と犯罪から遠のいていくと思います。
- 残念ながら、今朝の新聞にも事件や事故のニュースがあふれていました。でも、私は、そんな悲しくて、暗い犯罪の記事が新聞の主役だとは思いたくありません。いつの日か、新聞から犯罪の記事が消え、明るくて楽しい記事が新聞の主役を飾る日が来ることを、心から願っています。
- 散り椿 (葉室麟著)
 - 宮辻薬東宮 (宮部みゆき、辻村深月、薬丸岳、東山彰良、宮内悠介著)
 - 去年の冬、きみと別れ (中村文則著)
 - 神さまのおしやべり (さとうみつろう著)
 - いみちえん!
 - (あさはみゆき著)
 - クリスマスが近づくと (斎藤倫著)
 - すっぱりめがね (藤村賢志著)
 - あおいジャッカル (マーシャ・ブラウン著)
- ※新刊については、町ホームページにも掲載しておりますので、ご覧になり、「ご利用ください」。
- ※町民センター2階・図書室は午後7時まで利用できます。
- ※問い合わせ先
中央公民館
(☎852・4411)



元気な歯っていいね! 3歳児歯科健康診査 虫歯ゼロ

▶9月26日健診



□□ □□_{くん} (新畑町) □□ □□_{ちゃん} (西磯ノ目) □□ □□_{くん} (東磯ノ目)



□□ □□_{ちゃん} (蓬内台) □□ □□_{くん} (下高崎) □□ □□_{くん} (広ヶ野) □□ □□_{くん} (東磯ノ目)



楽しい婚活イベント

ナイト アキモト酒夜

大仙市神宮寺のアキモト酒店さんをお招きし、だまご鍋に合うお酒・楽しみ方のお話しをしていただきます。

- ▶日時 12月9日(土) 午後6時～
- ▶会場 赤倉山荘
- ▶会費 4,000円
- ▶宿泊 素泊まり可能 (3,000円～3,500円)

▶申し込み お名前、年齢、市町村名、連絡先、既婚or独身、送迎・宿泊の有無を記載してメッセージください。Facebookまたはメール (sns@produce-pro.co.jp)まで。

お申し込み・お問い合わせ
町まちづくり課 (☎852・5361)
株式会社プロデュース・プロ (☎853・2020)



年末年始、冬期の業務のお知らせ

年末年始の役場の業務は

12月30日(土)から1月8日(月)まで休みます

休日中は皆さまの急用に備えて、下記のとおり対応しますので、ご協力をお願いします。

- 戸籍関係(婚姻届など)の届出は 町消防署で受け取り、後日、役場住民生活課で正式に審査・受理します。事前に役場住民生活課へ相談されることをお勧めします。
- 死亡届は 町消防署で受領し、火葬許可証を発行します。
- 火葬の予約は 町消防署 (☎852・2028) へ連絡してください。
- 緊急の連絡は 緊急の場合は、役場代表電話 (☎852・5100) にお電話ください。警備会社につながりますが、緊急連絡網で職員に伝達し対応します。

▶年末年始カレンダー

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
12/24	25	26	27	28	29	30	31	1/1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13

※ 8日は、業務を休みます

町長の主な予定 (12月)

- 6/12月定例会(～12日・役場)
- 10/消防幹部会議(町内)
- 29/仕事納めの式(役場)

町長交際費を公開します

町では、行政運営の一層の透明性を図り、町民に開かれた「誇りと信頼のあるまちづくり」を進めるために、町長交際費の支出状況を公開します。

※交際費の支出状況 (10月)

分類	件数	内容	支出額
会費	5件	秋田・タイ王国友好協会総会懇親会、町村会理事会懇親会、秋田地域振興局「移動振興局」懇親会、「五城目町芸術文化章」授賞式祝賀交流会、町花だんコンクール表彰式祝賀会	24,500円
接遇	1件	会食代	11,016円
その他	8件	秋田県町村議会議長会理事会懇親会、町花だんコンクール表彰式祝賀会、第4回秋田25市町村対抗駅伝ふるさとあきたラン!、第53回五城目上小阿仁間駅伝競走大会、大川地区文化祭、自主防災組織等研修会、交通指導隊優良隊員表彰祝賀会、内川地区文化祭と福祉の集い	40,520円
合計	14件		76,036円
平成29年4月～10月の合計			519,812円

第15回あきたふるさと手作りCM大賞が放送

町の手作りCMが放送されます。出演順は13番目です。お楽しみください。

秋田朝日放送(AAB)

12月9日(土)

午後4時～午後5時30分
(予定)

友愛館



杉沢交流センター友愛館は、12月1日(金)から平成30年3月31日(土)までの冬期間を休館とします。4月1日(日)からは通常どおり開館します。

生涯学習課

生涯学習課が所管する施設は、12月31日(日)から翌年1月5日(金)まで休館します。

なお、1月6日(土)から、通常どおり開館しますので、ご利用ください。

施設名	お問い合わせ先
町民センター(中央公民館)	☎852・4411
広域五城目体育館	☎852・4411
弓道場	☎852・4411
屋内温水プール	☎852・4416
文化の館	☎852・5290
馬川地区公民館(馬川交流センター)	☎855・1175
馬場目地区公民館(馬場目地区文化交流センター)	☎853・2121
富津内地区公民館	☎854・2121
内川地区公民館(総合生きがいセンター)	☎853・2320
大川地区公民館(農村環境改善センター)	☎875・5067
森山地区公民館	☎852・4421

お問い合わせ 町教育委員会生涯学習課 (☎852・4411)

介護のことで困っていませんか? 家族だけで悩んでいませんか?

JAの高齢者福祉事業

介護のお悩みは、JAへご相談ください

- ◆訪問介護サービス
- ◆介護タクシー
- ◆福祉用具のレンタル・販売 など
- ◆介護認定の手続き

JAあきた高橋介護福祉センター ☎855・1515

住宅のお悩み・お困りの解決をサポートします!

障子の張り替え承ります!(相談・調査・見積もり無料)
手すり設置他承ります!(バリアフリーなどのご相談も!)
その他お困りのことがあったらお聞かせ下さい!

五城目町の建築職人専門家団体
協同組合 秋田技能社
☎(018)853・7163

冬期間の水道料金について

冬期間は積雪などにより水道メーターの確認が困難となるため、検針は実施しません。このため、1月から3月は、推定料金となります。実際に使用した水量による料金の差額は、4月上旬の検針で確認して精算しますので、ご理解とご協力をお願いします。冬期間は水道凍結に十分ご注意ください。

問い合わせ先 町建設課 (☎852・5133)

公営住宅の入居者を募集

- 問い合わせ先
町建設課 (☎852・5252)
- ▶申し込み資格
- ・月額所得15万8千円以下の方
 - ・同居家族がいて住宅に困きゅうされている方
 - ・申込者および同居親族が暴力団員でないこと
- 神明前住宅6号
- ・住所 五城目町字神明前95-31
 - ・構造 木造平屋建(3DK)・築41年(風呂釜・浴槽設備なし)
 - ・家賃月額 6,400円～9,600円
- 矢場崎住宅18号
- ・住所 五城目町川崎字宮花10-60
 - ・構造 木造平屋建(3LDK)・築29年(風呂釜・浴槽設備なし)
 - ・家賃月額 10,600円～15,900円
- 新広ヶ野住宅11号
- ・住所 五城目町高崎字広ヶ野148
 - ・構造 木造平屋建(3LDK)・築25年
 - ・家賃月額 12,900円～19,200円
- 新広ヶ野住宅44号
- ・住所 五城目町高崎字広ヶ野148
 - ・構造 木造平屋建(4LDK)・築20年
 - ・家賃月額 15,900円～23,700円
- ▶必要書類
- ①申込書
 - ②入居しようとする方全員の住民票謄本
 - ③所得がある方の最新の所得課税証明書全員分、納税証明書
- ▶保証人の書類
- ①連帯保証人の承諾書
 - ②所得課税証明書
- ※入居予定日は平成30年1月4日(休)以降になります。家賃は所得によって異なります。敷金は家賃の3か月分です。※募集期間は12月13日(休)まで。申込書は町ホームページと役場2階の建設課に準備しています。

五城館閉館時間変更のお知らせ

- 申し込み・問い合わせ先
五城館 (☎852・5300)
- 五城目町総合交流センター五城館は、平成30年2月28日(休)までの間、下記のとおり閉館時間を変更します。
- 3月1日(休)からは通常どりの時間となります。
- ▶閉館時間
- ・平成30年2月28日(休)まで 午後9時
 - ・平成30年3月1日(休)から 午後10時

人権困りごと相談

- 問い合わせ先
町総務課 (☎852・5332)
- 人権などの困りごとについて、人権擁護委員にお気軽にご相談ください。
- ▶特設人権相談所
- ・日時 12月2日(土)
午前10時～午後3時
 - ・会場 五城館
- ▶人権困りごとなんでも相談室
- ・日時 12月21日(休)
午後3時～午後5時
 - ・会場 朝市ふれあい館

シドケの種を無料で差し上げます

- 問い合わせ先：町教育委員会
生涯学習課 (☎852・4411、FAX852・4414)
- 杉沢交流センター友愛館で収穫したシドケの種を、無料で配布します。数に限りがあるので、必要な方は事前に上記問い合わせ先までご連絡ください。
- ▶配布期間 12月4日(月)～8日(金)
午前9時～午後5時
- ▶配布場所 町民センター窓口
- ▶配布個数 1人1袋(100粒以上入り)
- ※配布は先着20人まで。
※無料配布のため、品質を保証するものではありません。

求職者のための公共職業訓練受講生を募集

- 問い合わせ先
ポリテクセンター秋田 (☎873・3178)
- ▶訓練期間 平成30年2月1日(休)～7月26日(木) (6か月)
- ▶訓練時間 午前9時20分～午後3時40分
- ▶会場 ポリテクセンター秋田 (潟上市)
- ▶訓練科(定員)
- ・金属加工技術科(15人)
 - ・電気・通信施工技術科(15人)
 - ・住宅リフォームデザイン科(15人)
- ▶募集期間 12月25日(月)まで
- ▶受講料 無料(テキスト代等は自己負担)
- ▶応募資格 ハローワークに求職申込をされた方で、新たな技術・技能を身につけて再就職を希望される方
- ※講習内容などの詳細は、上記問い合わせ先または同センターHPまで。

町水泳協会水泳教室参加者募集

- 問い合わせ先：五城目町水泳協会
事務局 小浜 (☎852・9169)
- 町水泳協会では、第II期の水泳教室の参加者を募集しています。
- ▶対象 小学生
- ▶期間・受講料
- ・水曜日コース(初級、中級、上級)
平成30年1月17日～3月14日(計9回)
9,000円
 - ・金曜日コース(初級、中級)
平成30年1月19日～3月16日(計9回)
9,000円
- ▶教室場所 五城目町屋内温水プール
- ▶練習時間 午後6時30分～午後7時30分
- ▶申込方法 受講料を添えて12月16日(土)までに町民センター1階フロアにてお申し込みください。
- ※各クラス6人以上いない場合は、曜日変更または中止の場合もあります。

もりやまこども園職員募集

- 申し込み・問い合わせ先
もりやまこども園 (☎852・3805)
- もりやまこども園では保育担当職員を募集しています。
- ▶採用予定者数 1人
- ▶職種 保育担当職員(保育士資格保有者は賃金を優遇、資格無しでも可)
- ▶勤務日等 月～金曜日(パート勤務も可、詳細は面談のうえ決定)
- ▶申込締切 12月15日(金)まで

「地域を元気に」お互いさまスーパー
みせに あさみない

鍋焼きうどん
地産地消/火曜日限定

新鮮な地域の野菜 販売中
日用品、食料品

営業 午後10時～午後9時(月曜日～土曜日)
内川通奥内子集田88-1(通奥内子集田となり)
TEL/FAX 018-854-2211 12/31～1/4は休業となります。

平成30年分 軽油引取税免税証(農業用)交付申請書の仮受付について

- 問い合わせ先：秋田県総合県税事務所
課税部県税第二課 (☎860・3341)
- 農業用免税軽油制度は、法律上、平成30年3月31日で終了することとなっていますが、制度が継続された場合に対応するため、平成30年使用分の免税証交付申請書の仮受付を行います。
- 仮受付は、秋田県総合県税事務所課税部課税第二課(秋田地方総合庁舎1階)で平成30年2月1日(木)から行います。制度が継続されない場合は、免税証を交付できませんが、制度が継続された場合、4月以降に免税証を交付する予定です。
- 申請にあたっては、前年分の報告書を併せて提出してください。報告書が提出されない場合は、免税証を交付することができません。また、すでに購入した軽油や作業を終えた分の免税証は交付できませんのでご注意ください。
- 申請書類は秋田県総合県税事務所課税部課税第二課で用意しています。また一部の様式は秋田県ホームページ「美の国あきたネット」(www.pref.akita.lg.jp)からダウンロードできます。

環境と文化のむらイベント体験教室を開催

- 申し込み・問い合わせ先
県環境と文化のむら (☎852・2202)
- ▶開催日とイベント
- ・12月17日 午前10時～正午
「ミニ門松で新年を迎えよう」
- ▶会場 環境と文化のむら(野鳥の森)
- ※参加は無料です。お申し込みは上記問い合わせ先まで。

いっしょに歌いましょう「うたごえ喫茶」 in 五城館

- 申し込み・問い合わせ先
五城館 (☎852・5300)
- 思い出の歌を歌集を見ながら、大合唱しませんか。フルートの演奏もあります。聴くだけでもOKです。
- ▶日時 12月17日(日)
午後1時30分～(受け付け：午後1時～)
- ▶会場 五城館
- ▶参加料 1,000円(ケーキとコーヒーまたは紅茶のセット)
- ▶曲目例 「きよしこの夜」「旅人よ」「見上げてごらん夜の星を」「秋田県民歌」など
- ※お申し込み・お問い合わせは上記問い合わせ先まで。

社会福祉協議会へ寄せられた善意

- 問い合わせ先
町社会福祉協議会 (☎852・5192)
- ▶香典返しに代えて
- ・10月23日 3万円 □□□□さん 畑町(亡き姉 □□□□さん)
 - ・11月6日 5万円 □□□□さん 町村(亡き母 □□□□さん)
 - ・11月8日 3万円 □□□□さん 蓬内台(亡き父 □□□□さん)
- ▶寄付金
- ・10月16日 567円 上樋口地域サロン(1円玉寄附)
 - ・10月30日 745円 澤田石三男さん 小川口(5円玉寄附)
 - ・11月8日 3,000円 五城目町老人クラブ連合会女性部(産業祭福祉展バザーの売上の一部を寄附)

ルールを守ってたのしい暮らし

「年末の交通安全運動」 12月11日(月)～20日(水)

12月は「飲酒運転追放月間」です

飲酒運転は、運転手はもちろん、車両提供者、同乗者、また飲酒検知を拒否した場合も刑事罰に問われます。また、自転車の飲酒運転の場合も重い罰則が科せられます。



町交通指導隊、町交通安全母の会の協力で、町交通安全協会による「4時からライト」運動を役場前で実施しました

平成29年飲酒運転等追放競争結果 11位(全県25市町村) 平成29年10月末現在

※1月～10月末までに2人が酒気帯び運転で検挙されています

年賀状・喪中ハガキ
印刷承ります!

特急翌日仕上げ 1,800円から

湖東印刷所
TEL.018(852)2430
FAX.018(855)1055

冬暖かく、夏涼しい
光熱費を抑えた家

新築・リフォーム
不動産も承ります。

八郎湯町夜叉袋字下屋敷240-1
fp-kodama@mx5.et.tiki.ne.jp
有限会社 小玉建築 ☎875・4227

従業員募集中!

工務内容 屋根張り替え工事、屋根工事、外壁工事、建築板金業

ST工業
鳥井保

原田川下並川(TEL・FAX 018-853-1253)
工場/天王寺町(TEL 090-1068-7371)

12月町民カレンダー

※このページに載せる楽しい写真を
お待ちしております。「広報ごじょうめ」担当まで

日	月	火	水	木	金	土
<p>今月の町税 国民健康保険税6期と町民税普通徴収4期の納期は12月25日(月)です。納期内納付にご協力をお願いします。 納税は納め忘れのない口座振替(通帳届出印をお持ちになり金融機関で手続きください)が便利です。 お問い合わせ 町税務課 ☎852・5144</p>						
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
19	20	21	22	23	24	25
27	28	29	30	31		

平成29年度環境標語コンクール最優秀受賞作品(五城目小 館岡 寧々さん) みんなでつなごう リサイクルの輪 自然は地球の宝物

2018年 1月ごみ収集日程表

可燃ごみ	収集町内	収集日	曜日
可 燃 ご み	新里町・広ヶ野・希望ヶ丘・田町・上田町・今町 御蔵町・小池町・川原町・新町・一番町・古川町 紀久栄町・仲町・長町・米沢町・築地町・畑町・新畑町	4日・8日・11日 15日・18日・22日 25日・29日	月・木
	馬場目地区・富津内地区・内川地区 大川地区全域	5日・9日・12日 16日・19日・23日 26日・30日	火・金
	雀館・昭辰町・館町・中川原・岩城町・樋口 矢場崎・東磯ノ目・西磯ノ目・馬川地区 森山地区・ななくら(仮称)	6日・10日・13日 17日・20日・24日 27日・31日	水・土

資源ごみ	収集町内	空きビン類	空きカン類
		ガラス類他	金属類他
資 源 ご み	馬場目地区・富津内地区・内川地区	8日(月)	22日(月)
	新里町・広ヶ野・希望ヶ丘・馬川地区 森山地区・大川(1区~4区以外の地区)	9日(火)	23日(火)
	今町・御蔵町・小池町・川原町・仲町・長町 米沢町・雀館・昭辰町・大川(1区~4区)	10日(水)	24日(水)
	築地町・畑町・新畑町・東磯ノ目 西磯ノ目・矢場崎・ななくら(仮称)	11日(木)	25日(木)
	田町・上田町・新町・一番町・古川町 紀久栄町・館町・中川原・樋口・岩城町	12日(金)	26日(金)
	ペットボトル	3日・17日(水) (全町)	
資源ごみ	古紙類 新聞・雑誌類 ・段ボール・紙パック	5城目地区・馬川地区	13日(土)
		馬場目地区・富津内地区・内川地区・大川地区・森山地区	27日(土)

◆**収集日にご注意ください**
1月1日(月)から3日(水)までは、可燃ごみの収集を休みます。
1月8日(月)成人の日は、祝日ですがごみの収集を行います。

◆**次のことを必ず守ってください**
ごみ袋は、必ず名前を書いて、午前8時までに出してください。
大量のごみが出る場合は、町の許可業者へ処理を依頼してください。

※収集に関するお問い合わせは、**住民生活課 ☎852・5112**まで

① 旬丸ノ内サービス ☎845・7099
② 加藤商事 ☎852・2960

車・バイクの販売から整備、修理まで……佐藤自動車にお任せください!

新・みんなのエコカ
DAIHATSU e:S
下取り価格がご不満の方はご相談ください。高価買い取り!

1,069,200円

(有)佐藤自動車整備工場
南秋田郡五城目町一番町 ☎(018)852-2059

平成29年度環境標語コンクール
優秀作品の二つ紹介

▼最優秀賞
みんなでつなごう
リサイクルの輪 自然は地球の宝物
館岡 寧々さん(五城目小6年)

▼優秀賞
リサイクル地球の元気を守るカギ
伊藤 凜さん(五城目小5年)

▼佳作
五城目の自然は未来の宝物
朝野 雄登さん(五城目小5年)

ポイ捨ては地球をこわす 第一歩
館岡 駿来さん(五城目小6年)

本当にすていいのか 考えよう
大石 哲寛さん(五城目小5年)

※最優秀賞の館岡さんの作品は、「ごみ収集日程表」ページに毎月掲載します

▼年末年始のし尿の汲み取りはお休みします
汲み取り申込期限 平成29年12月15日(金)
年末年始の休み 平成29年12月31日(日)~平成30年1月5日(金)

